



アミール・ツアルファティ [2024年8月1日 ニュース速報]

<https://youtu.be/Pn4JVRdkBPQ>



皆さん、シャローム。アミール・ツアルファティです。
イスラエル、ガリラヤの CONNECT からニュース速報で
す。私のすぐ後ろには、私たちのオフィスの外、下ガリ
ラヤが見えます。ニュース速報です。すでに皆さんがご
存知のとおり、過去 48 時間に非常に重大な出来事がい
くつか起こりました。私たちがこうして話している間に、

ハッサン・ナスラは、ヒズボラの軍事組織の指導者の葬儀で演説を終えたばかりです。これからい
ろいろなことをお話ししますが、その前にまずは、お祈りから始めましょう。

父よ、人間の営みを阻害してくださるお方に、改めて感謝します。あなたが支配しておられ、あな
たが、それらを完全にコントロールしておられます。あなたは、時に、邪悪な者たちが、彼らの望む
通りに行動することを許されます。彼らは、彼らの心の中にあることを行っていますから。しかし、
あなたが、その事で彼らを罰します。父よ、あなたに感謝し、あなたを祝福します。今、この速報を
通じて、多くの人々を教育し、慰め、信仰を強めてください。イエスの御名によって、アーメン。

皆さん、シャローム。アミール・ツアルファティです。繰り返しますが、私たちはここ、下ガリラ
ヤにある CONNECT の私のオフィスにいます。おそらくこれが、北と北東から報復行動が起こる前の、
平和なガリラヤの最後の数時間になるでしょう。その理由を説明します。

数日前、私のオフィスのすぐ外にあるスタジオから中東アップデートを放送した時、放送が始まる
直前に、ベイルートで大きな爆発音が聞かれました。しかし、それについては数分後にお話しします。

今朝、ついに、発生から 2 週間半、発生から 3 週間近く経って、ムハンマド・デイフの死亡が明確
に確認されました。ハマスの指導者ムハンマド・デイフ、アル・カッサム旅団、ハマスの最高軍事指
導者が、ガザで排除されました。ムハンマド・デイフとは誰か?彼の情報をまとめたので、明確にご確

認いただけます。もちろん、皆さんも覚えているように、彼はカーン・ユニスの旅団司令官とともに



排除されました。ムハンマド・デーフはガザに居て、彼はエゼディーン・アル・カッサム旅団のトップでした。そしてもちろん、彼は、10月7日の虐殺を主導、計画し、実行しました。実際、私たちは彼の声を見ました。彼が宣言した、“トゥファン・アル・アクサ”、つまり“アル・アクサの洪水”全体が始まったときの、彼の声の録音

です。彼はハマスの指導者ヤヒヤ・シンワルと緊密に協力し、そして戦争中、デーフは、ガザ地区のハマステロ組織を率いて、ハマスの軍事部門の幹部に、命令や指示を出していました。彼は、80年代の第一次インティファダの際に、ハマスのテロ組織に加わり、数多くの攻撃を計画、指揮して、ユダヤとサマリアにおける組織の軍事力増強に貢献しました。彼は、1994年10月のナクシオン・ワックスマン兵士の誘拐、殺害を含む、数多くのテロ活動を指揮、計画し、実行しています。皆さん、このクズの死亡が宣言されました。彼がいた場所に12トンの爆発物を投下したので、我々は、彼が死んだことは知っていました。実際、当時、彼がいた場所の爆発の映像をお見せしましょう。この爆発で生き残る可能性は、誰にもありませんでした。私たちは、彼のボディーガード全員と、この会合の主催者の家族の遺体を発見しました。デーフの遺体が発見されなかったのは、単に、無くなったからです。我々は遺体の一部しか発見できず、イスラエルは今朝、彼が死亡したことを確認しました。過去48時間に、いくつかの重要な排除が行われた後の今日、モハメッド・デーフの死が確認されたというのは、非常に興味深いです。

実際、2日前の中東アップデートのはじめにお伝えしたことについてお話ししましょう。もちろん、フアード・シュクルの話です。数日前の午後8時のベイルート、ダヒエの街路の様子を見てみましょう。ご覧のとおり、通りで爆発が起こり、混乱が見られます。標的となったのは一棟の建物で、私たちには、そこにフアード・シュクルが居ることが分かっていました。基本的に、ヒズボラの実権を握っていた男で、彼と一緒に、イラン革命防衛隊顧問団の一員もそこに居ました。そしてフアード・シュクルは、そこで死亡し、彼の遺体は、昨日発見されました。そして今、私たちがこうして話している間にも、彼の埋葬が行われています。

さて、ファード・シュクルとは、どういう人物だったのか?彼の排除を神に感謝すべきなのは、イス

ラエル人だけではありません。彼は、先週土曜日にマジダル・シャムスで起きた 12 人の子供の虐殺の黒幕でした。

しかし、はっきりと分かる通り、ファード・シュクルはまた、アメリカ人も、その排除を大いに感謝すべき人物です。ムフサン(ファード・シュクル)は 1985 年にヒズボラのテロ組織に加わり、彼はそこで上級職に就いていました。し



かし、知られていないのは、実は、彼は、1983 年にベイルートの海兵隊基地を爆破し、240 人以上の米国海兵隊員と、数十人のフランス兵を殺害したチームの一員でした。そして、彼はその時から、すでに米国の指名手配リストに載っていたのです。そして彼は、1985 年にヒズボラに正式に加入しました。画面に彼の情報を画面に戻して確認してみましょう。2000 年、彼はイスラエル兵 3 名の遺体の誘拐に直接関与し、また、彼はヒズボラの事務総長の右腕であり、戦略問題と戦時作戦の上級顧問でもありました。そしてもちろん、彼はマジダル・シャムスでの、子供たちの大虐殺と、そして他の多数のイスラエル人と外国人殺害の責任者でした。それが、ファード・シュクルです。私たちが今話している間にも、彼の埋葬が行われています。そして、まさにこのために、ヒズボラは、イスラエルに対する復讐を計画し、その準備を進めているのです。彼らは、この排除作戦の最中に、実際に民間人の命が奪われたと主張しています。しかし、彼は、いわゆる”民間”の建物の中にいましたから、したがって、彼らに責任があります。さて、これで足りなければ、彼が排除された翌夜の話です。覚えておいてください。彼は午後 8 時に排除され、夜の中に、イラクのバビロン地区で…非常に興味深く象徴的です…爆発がすでに発生していました。イラクのバビロンで大規模な爆発が発生し、最終的にイラクのアル・ハシュド・アル・シャアビの民兵 7 人が死亡しました。これは、イラクで活動する親イラン民兵組織で、レバノン国内のヒズボラのように、国内に存在する軍隊です。そしてどうやら、今朝の時点で公表が承認されたのは、2 日前の、アメリカ軍と、おそらくイスラエル空軍も協力して、地上にあった無人機いくつかと、すでにイスラエルに向かっていた無人機の群の破壊です。おそらく彼らは、まずシュクルの殺害に対する報復を行ったのでしょう。そして、イラク軍は、多種多様な無人機

を使用した可能性があります。イランのアル・クドス軍のリーダー、イスマイル・カアニ、彼はイラクにて作戦を指揮した人物で、その結果、シーア派民兵組織の5人のメンバーが…これらは、排除された5人のうちの4人です。報告では、まさにその日にイラクから南部の都市エイラートに向けて



発射された地対地ミサイルの迎撃とも結びつけています。ということで、土曜日の大虐殺の後、ベイルートのダヒエで排除があり、それからイラクのバビロンで大爆発が起こって、その数時間後、今度はイランのテヘランの最も警備が厳重な地域で、別の爆発が起きました。そして

皆さん、爆発により、ハマスの指導者イスマイル・ハニヤが死亡しました。彼は、イラン国会でペゼシュキアン新大統領の領就任式が行われたテヘランを訪問していたのです。

これが、イスマイル・ハニヤです。イスマイル・ハニヤは、ハマスの政治局の指導者であり、議長でした。彼は2006年にパレスチナ自治政府の首相を務め、2007年から2014年まで、ガザ地区での



み、首相を務めました。そしてもちろん、彼はガザ地区のハマスの指導者でした。彼がガザを去ったのは、確か2018年だったと思います。そしてもちろん、彼はほとんどの時間を、カタールの5つ星ホテル、高級ホテルで過ごしました。この男は莫大なお金を蓄え、実質的に億万長者になっていました。彼は、依然として攻撃を主導

していました。皆さんがご存知かどうか分かりませんが、10月7日の有名な映像は、彼がカタールの豪華なオフィスでのもので、彼はあの朝、彼の民が、我々の国民を虐殺するのを実際に見ながら、笑い、大喜びして、そして彼は、自分のオフィスでアッラーに感謝の祈りを捧げました。今日、まさにあの日から300日後、彼は、テヘランで埋葬されました。というか、葬儀はテヘランで始まり、その後、彼は、カタールのドーハで埋葬されます。しかし、考えてみてください。ここですべてが起こったのです。あそこの孤立した建物が見えますか?そこは負傷したイラン革命防衛隊の兵士たちのためのゲストハウスです。そして、この覆われたエリアが、実際に肩撃ちミ



そして、テヘランで埋葬されました。というか、葬儀はテヘランで始まり、その後、彼は、カタールのドーハで埋葬されます。しかし、考えてみてください。ここですべてが起こったのです。あそこの孤立した建物が見えますか?そこは負傷したイラン革命防衛隊の兵士たちのためのゲストハウスです。そして、この覆われたエリアが、実際に肩撃ちミ



サイルや対戦車ミサイルのようなもので攻撃されたエリアです。ベン・ツィオン・マカレスによれば、爆発の性質上、攻撃は、近くの建物から行われたに違いない、とのこと。皆さん、これは驚異的なことです。これをどう説明したらいいかさえ分かりませんが、これは、テヘラ



ンの特定の地域にある、特定の建物、特定のアパートの特定の階にある部屋の一つです。そして、これはハメネイが住む大統領官邸から、わずか150ヤードほどの距離にあります。ですから、誰であれこれをやった者は、イランで最も警備の厳しい地域に侵入し、そして、事前に爆弾を仕掛けて後で爆発させたか、あるいは、何らかのミサイルを発射したか。これは、レーザー誘導式の対戦車砲で、非常に高性能のイスラエルのスパイクミサイルだった、との推測もあります。もし彼らがスパイクを使用したか、ある



いは、事前にそこに仕掛けてあった爆発物を爆破させたなら、それは、誰か、単にイラン国内ではなく、イラン革命防衛隊（IRGC）、または、ハマス組織の者がすでにそれを行ったこととなります。面白いことに、私は今日、タリバンのグループのビデオを見たのですが、その中で彼らは、実際に、ハメネイがハニヤの殺害を命じた人物であると知っており、そう信じていると言っていました。理由はいくつかあって、その一つは、全員が同時に攻撃をする準備ができる前に、彼がその地域全体を戦争に引きずり込んだことです。これは、前夜のハニエとペゼシュキアンのポスターです。これは最後の写真です。最後の写真を見てください...あるかどうかは分かりませんが、最後の写真...そうです、これです。見てください、これは彼が殺害される2時間前に撮られたものです。さて、彼だけでなく、彼のボディーガードであるワシム・アブ・シャアバンも一緒に死亡しました。これは聖人ではありませんよ、皆さん。これは別のテロリスト、ヌクバのテロリストで、2014年に、トンネルを通して他の8人のテロリストと共に、イスラエルに侵入し、イスラエル兵を殺害しています。ですから、彼自身もテロリストであり、そして上司のアシスタントをしていたのです。二人とも、特定のア

パートの特定の部屋で、正確な排除によってその場で殺害されました。テヘラン北部の厳重に警備された、特定の場所にある、特定の建物の特定の階で。信じられません。

もちろん、何が起こったかと言えば…考えてみてください。7月13日、私たちはハマスの軍事部門のトップを殺害し、7月30日、我々はヒズボラの軍事部門のトップを殺害し、そして今回は、ハマスの政治局のトップです。そして、即座に、ゴム市近郊のジャムカラン・モスクに、有名な復讐の旗が掲げられました。皆さんがご存知かどうか分かりませんが、非常に重要な人物が殺害されるたびに、彼らは復讐の赤い旗を掲げます。これがジャムカラン、これがその旗です。そして...ジャムカラン、失礼しました。コム市の近くです。

ですから、復讐が来ます。そこで今、私たちは自問しなければなりません。具体的に、どのような選択肢があるのか...まず第一に、思い出してください。フーシ派は、イスラエルによるフダイダ攻撃への報復を望んでいます。その時私たちは、石油の貯蔵庫や武器、港のクレーンなどを破壊し、それらはまだ復旧されていません。だから、フーシ派は、我々と決着をつけなければなりません。イラク民兵は、あの夜に起こったことに対する決着をつけたくて、イラン人は、テヘランで起こったことに対する決着をつけたくて、そしてレバノンのヒズボラは、ベイルートで起こったことに対する決着をつけたいと考えています。ですから皆さん、イエメン、イラク、イラン、そしてもちろん、レバノンのリング・オブ・ファイヤー全員が、ここにいるパレスチナ人と協力して、イスラエルに対する組織的な共同攻撃の計画を求め、今日は、すべての抵抗軍の枢軸、つまり悪の枢軸が参加した会議が開催されました。会談には、イスラム聖戦、ハマス、アル・クドス軍のメンバー、トップであるイラン革命



防衛隊はもちろんのこと、イラクの民兵組織や、アンサル・アッラーと呼ばれるフーシ派、全ての指導者たち、彼らは全員が、今日テヘランで集まり、組織的攻撃を決定しました。アメリカは USS ルーズベルトを派遣しました。つまり、約 4,000 人の米軍海兵隊員と海軍兵、それから、数十の飛行隊の飛行機です。そして、イラク、シリア、そ

して中東全域の米軍基地が、最高警戒態勢にあります。キプロス島や、中東の他の地域にある英国基地は、最高度の警戒態勢を敷いています。もちろん、イスラエルは最高度の警戒体制です。そこで疑

問は、イランはすべてのルールを破る、あるいは、すべての境界線を越えるだろうか？そして、そのことで、私たちが適切な対応をしなかった4月13日とは異なり、我々は、ついに口実を得て、ようやくイランの石油精製所を麻痺させ、そして、もしかすると、初めて…今度の今度こそ、イランの核施設を麻痺させるのか？それが問題です。同時にイスラエル軍は、北東のシリアとイラクから、それと、もちろん北からの、いかなる侵略にも対応する準備ができています。皆さん、言うておきますが、ハマスとガザに関しては、彼らはすっかり叩きのめされ、敗北しているため、彼らの指導者ハニヤが殺害された後、彼らはロケット弾を一発も発射できませんでした。私たちが、ガザを非常に恐れていた時代は終わりました。彼らは敗北しました。私たちは毎日、破壊し、多数のテロリストを殺害していて、そして、私たちは、ますます多くのトンネルを破壊しています。私には説明する言葉さえありません。現在、ラファを中心に、カーン・ユニス近郊やガザ市周辺でも、非常に多くのトンネルを破壊していて、イスラエル軍は、すでにハマスが対応できない状況に至らせ、私たちは現在、彼らがもう十分だと言うまで徹底的に攻撃を続けています。そしてその時、我々の人質に関する合意が達成される可能性が生まれます。もちろん、皆さんのお祈りが必要です。

ちなみに、私は話の結末を知っています。私はその物語の結末を知っています。我々は生き残り、彼らは敗北することを私は知っています。しかし、皆さん、最後に言いたいのはこれです。覚えていますか？数日前トルコ大統領はこう言いました。イスラエルがレバノンに侵攻すれば、イスラエルに兵士を派遣する用意がある。そして昨日、イランとトルコは、実際に協力できると決定しました。そして今朝、ロシアの元大統領、元首相で現在はロシア安全保障議会の一員であるドミトリー・メドヴェージェフが「中東での全面戦争だけが平和をもたらす」と述べました。エゼキエル書 38 章を見てください。ロシア、イラン、トルコが、我々から略奪し、我々を滅ぼすために、イスラエルを攻撃する、と書かれています。そして、皆さん思い出してください。この戦争の結果、彼らは、イスラエルの神によって滅ぼされます。平和は訪れます。しかしそれは、平和の君ではなく、この世の支配者によってもたらされる、偽りの平和です。彼は平和の人と見なされ、そして彼は、長くは続かない偽りの平和を導入します。その日は非常に近いです。今はまさに、終わりの日の最後の瞬間です。

そこで皆さん全員を励ましたいと思います。神がすべてを支配しておられることを、覚えていてください。これらすべては、すでに預言されているのです。私たちがそれを知り、準備するため、そして、私たちの贖いが近づいていることを知り、私たちが、頭を上げるために。

最後に、とても面白い逸話をお話したいと思います。イランの大統領がヘリコプターで墜落したとき、私たちは、まるで「エリ・コプター」というイスラエルの将軍がパイロットだったかのように、ジョークを飛ばしました。そしてもちろん、そのフェイクニュースは…つまり、私たちはただ冗談を言ったのですが、これがなんと、「エリ・コプター」について語った、フランスのニュースキャスターを見てください。これを見てください。つまり、彼は基本的に「エリ・コプター」と言っています。彼はそれが本当の名前だと思ったのです。ちなみに、「エリ・コプター」は、ヘブライ語の「ヘリコプター」を文字ったものです。彼は、それで墜落したから。そして昨日は、エリー・デイビッド博士が別のジョークを飛ばして、ハニヤを殺したのは「アミット・ナケシュ」だと言いました。「アミット・ナケシュ」そして見てください。トルコのすべての新聞が、「アミット・ナケシュ」について報道しました。でも言わせてください。「アミット・ナケシュ」とは、ヘブライ語で「暗殺者」という意味です。本当に面白いです。私たちがジョークを言えば、偏向的でイスラエルを敵対するメディア



の彼らは、事実確認すらせず、彼らは、本当の事実を理解しようとさえせずに、彼らは、何でもイスラエルを陥れられる可能性のあるものを探し出し、そして、それを第一面に載せるのです。「アミット・ナケシュ」ヘブライ語で「ハミトナケシュ」は、「暗殺者」という意味です。私たちが、ある種、「アミット・ナケシュ」という名のイスラエルの大佐を放り出すると、もちろん、それは冗談です、何とかイスラエルに敵対しようと飢えている、非常に愚かで世俗的なメディアは、すぐにその餌に食いつき、その罠に落ちたのです。

皆さん、以上です。イスラエルのためにお祈りください。今後 48 時間は、非常に大荒れになるでしょう。実際それ以上です。私たちの諜報から、彼らが、ハニヤとフアード・シュクルの両者を悼む3日間に、イスラエルに対して、3日間にわたる大規模な攻撃を計画していることが分かっています。そしてもちろん、彼らは私たちを痛めつけたいのです。彼らはとても屈辱を感じています。彼らは、侵入されたことで、とても屈辱を受けています。我々が、ベイルートとテヘランの両方で、彼らの拠点の中心地に直接行くことができたため、彼らは、何らかの復讐を求めています。私たちは、何百ものロケットと、無数のドローンの襲来に備えています。周囲からの助けもありますが、そのほとんどは4月13日から学んだ教訓です。何が行われ、そして何をさらに改善できたか。そして、イスラエルは今や、はるかに強くなったと思います。私は、抑止力が回復されたと信じています。しかし、一つ言うと、イスラエルの抑止力が、あまりにも損なわれたため、10月7日以降、フアード・シュクルは、隠れる必要すら考えていませんでした。そしてハニヤは、隠れる必要があるとは、思いもしなかったのです。つまり、我々が、彼らを殺すことができたという事実そのものが、彼らの隠れ家ですらありません。我々がムハンマド・デイフを殺したときも、殺害したのは、地下の隠れ場所ではなく、地上の別荘でした。それは、私たちがあまりにも弱く、何もできないだろうと、彼らがどれほど確信していたかを物語っています。そして我々は、彼らが間違っていたことを証明しました。彼らは全員死んでいます。だから今や、アラブ界は、イスラエルを違った目で見ていると思います。

皆さん、以上です。イスラエルのためにお祈りください。エルサレムの平和のために祈りましょう。これはお願いではなく、神の命令です。

改めてすべてに感謝します。テレグラムで私をフォローすることをお忘れなく。450,000人、いや452,000人のフォロワーがいます。毎日、いつでも最新情報を入手するには最良の方法です。そして来週の中東アップデートまで、何か起こったら、テレグラムで引き続きお知らせします。

それまで、ありがとうございます。神の祝福がありますように。

ガリラヤからシャローム。



アミール・ツアルファティ テレグラムチャンネル

ビホールド・イスラエル 日本語チャンネル

<https://www.youtube.com/@BeholdIsraelJapanese>



日本語の聖書箇所は特記がされていない限り新改訳 2017 より引用しています。

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会

メッセージの無断転載を固く禁じます。

Copyright © ビホールド・イスラエル All Rights Reserved.
